

シンポジウム 1

3月14日(金) 京都大学・農学部総合館 W-100 教室(A会場)

『環境負荷のより小さい病害虫防除に向けて』

オーガナイザー：谷川元一（奈良県農業総合センター）

川戸直子（京都府農林水産技術センター）

- | | | |
|------|---|-------------|
| S201 | 井田 陽介（滋賀県農業技術振興センター） | 9:05-9:30 |
| | 「滋賀県における育苗時のイネばか苗病多発の原因と対策」 | |
| S202 | 津田 和久（京都府農林水産技術センター） | 9:30-9:55 |
| | 「乳酸菌 <i>Lactobacillus plantarum</i> を使った微生物農薬の開発」 | |
| S203 | 柴尾 学（大阪府立環境農林水産総合研究所） | 9:55-10:20 |
| | 「天敵糸状菌（メタリジウム粒剤）による施設ナス・キュウリの微小害虫の防除」 | |
| | 休憩 | 10:20-10:35 |
| S204 | 井村 岳男（奈良県農業水産振興課） | 10:35-11:00 |
| | 「露地ナスにおける選択性殺虫剤を利用した土着天敵活用」 | |
| S205 | 國本 佳範（奈良県農業総合センター） | 11:00-11:20 |
| | 「農薬適正使用指導上の問題点」 | |
| S206 | 間藤 徹（京都大・農） | 11:20-11:45 |
| | 「有機農業の問題点」 | |

シンポジウム2

3月15日(土) 京都大学・農学部総合館 W-100 教室(A会場)

『生命と農薬科学：ターゲットを知る』

オーガナイザー：松田一彦（近畿大・農）

乾秀之（神戸大・自然科学）

（農薬バイオサイエンス研究会と共催）

- | | | |
|------|--|-------------|
| S301 | 林 謙一郎（岡山理科大・理） | 9:05-9:30 |
| | 「オーキシンの生合成と信号伝達経路における化学調節剤の作用」 | |
| S302 | 澤 進一郎（熊本大・理） | 9:30-9:55 |
| | 「植物感染性線虫の感染分子機構の解析」 | |
| S303 | 甲斐 建次（大阪府大・生命環境科学） | 9:55-10:20 |
| | 「植物病原細菌のクオラムセンシング制御を目指したアシルホモセリン
ラクトン生合成阻害剤の開発」 | |
| | 休憩 | 10:20-10:35 |
| S304 | 篠田 徹郎（農業生物資源研） | 10:35-11:00 |
| | 「生物合理的殺虫剤の標的としての幼若ホルモン関連分子」 | |
| S305 | 森 泰生（京都大・工） | 11:00-11:25 |
| | 「カチオン・カルシウムチャネルの農薬ターゲットとしての実際と可能性」 | |
| | 総合討論 | 11:25-11:45 |

技術士試験対策セミナー

3月15日(土) 京都大学・農学部総合館 W-302 教室 13:00-14:30

平瀬 寒月（三井化学アグロ(株)）

「技術士制度および技術士試験について」

天野 昭子（岐阜県病害虫防除所）

「受験体験談1」

安宅 雅（バイエルクロップサイエンス(株)）

「受験体験談2」

質疑応答